〔様式Ａ´〕二次的著作物が特定電気通信により権限なく公衆送信されている場合に、
原著作権者が行う申し出

株式会社JPIX 御中平成　　年　　月　　日

氏　名　　　　　 　　 印

**著作物等の送信を防止する措置の申出について**

私は、貴社が管理する URL： に掲載されて いる下記の情報の流通は、下記のとおり、 が有する

を侵害しているため、「プロバイダ責任法著作権関係ガイドライン」に基 づき、下記のとおり、貴社に対して当該著作物等の送信を防止する措置を講じることを求 めます。

記

|  |  |
| --- | --- |
| 1.申出者の住所 | 【〒　　－　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　】 |
| 2.申出者の氏名 | 【　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　】 |
| 3.申出者の連絡先 | 電話番号 | 【　　－　　－　　】 |
| e-mail ｱﾄﾞﾚｽ | 【　　　　　@　　　　】 |
| 4.侵害情報 の特定の ための情報 | URL | 【http://　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　】 |
| ﾌｧｲﾙ名 | 【　　　　　　　　　】 |
| その他の特徴 | 【　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　】 |
| 5.著作物等の説明 | 【侵害情報である　　　は、私が創作した著作物　　　　を　　　　が翻案した著作物　　　　　　　です。参考として当該著作物の写しを添付します。】 |
| 6.侵害されたとする権利  | 【著作権法23条の公衆送信権（送信可能化権を含む。）　　　　　　】 |
| ７.著作権等が侵害されたとする理由 |  |
| 8.著作権等侵害の態 様 | １　ガイドラインの対象とする権利侵害の態様の場合侵害情報である 「　　　　」は、以下の■の態様に該当します。□a)　情報の発信者が著作権等侵害であることを自認しているもの□b)　著作物等の全部又は一部を丸写ししたﾌｧｲﾙ（a）以外のものであって、著作物等と侵害情報とを比較することが容易にできるもの）□c)　b)を現在の標準的な圧縮方式(可逆的なもの )により圧縮したもの２　ガイドラインの対象とする権利侵害の態様以外のものの場合（権利侵害の態様を適切・詳細に記載する。） |
| 9.権利侵害を確認可 能な方法 | 【　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　】 |

上記内容のうち、　・　・　の項目については証拠書類を添付いたします。

また、上記内容が、事実に相違ないことを証します。

以　　上